

いたくらの遊ぶ

水辺の魅力スポット満載の板倉町。
のんびり派も、アクティブ派も、
休日を思う存分お楽しみいただけます。



水辺で遊ぶ

群馬の水郷 揚舟 谷田川めぐり

船頭が竿一本で操る揚舟に乗り、木々生い茂る谷田川をゆっくり周遊する体験型観光イベント。心地の良い風と豊かな自然に囲まれて、舟の上からの心休まる景色をお楽しみいただけます。



渡良瀬遊水地

(ラムサール条約登録湿地)



渡良瀬遊水地は広大なヨシ原を有し、貴重な動植物が数多く確認されています。平成24年7月にはラムサール条約湿地(国際的に重要な湿地)に登録されました。



板倉グライダー滑空場

渡良瀬川の河川敷を利用した滑空場です。各地から集まったグライダー愛好家たちが大空へ飛び立ちます。



板倉ゴルフ場

豊かな自然景観の中、谷田川の河川敷にあるリバーサイドコースでプレーが楽しめます。



川魚料理

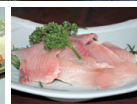
板倉町には昔から川魚を扱う問屋が多く、地域の川魚流通の中心的役割を果たしていました。雷電神社や高鳥天満宮の参道脇などで、古くから川魚料理屋が営業をしています。



ナマズのお刺身



ナマズの天ぶら
たき揚げ



コイのあらい



景観に魅せられる

重要文化的景観

利根川・渡良瀬川合流域の水場景観

利根川、渡良瀬川合流域の水場景観として、大河川の合流域で形成された水と共生する生活生業の文化が、価値の高い重要文化的景観として選定されました(関東地方第1号選定)。



谷田川



水塚(オオミズのときの避難場所)

三県境

三県境とは、3つの県が1か所で交わる県境のこと。全国に40か所以上あるといわれている三県境の中でも唯一平地にあり、歩いて三歩で回れる三県境はここだけです。



頼母子のシダレザクラ

高さ約16m、樹齢推定250年以上の巨木。弘法大師が諸国行脚の折にこの地を訪れ、手にした杖を地面にさしておいたところ、不思議にも根がはり見事な花を咲かせたという伝説が残されています。



歴史を知る

雷電神社(総本宮)

関東に多く点在する雷電神社の総本宮となる神社です。境内にある末社八幡宮稲荷神社は、県内最古の木造建築として国の重要文化財に指定されています。



高鳥天満宮

学問の神様である菅原道真公を祀っています。拜殿には、全国でも珍しいとされる百人一首の天井画があります。

